

平成18年度リンゴ関係

除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成18年度リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成19年1月30日(火)～31日(水)にホテルメトロポリタン盛岡において開催された。

この検討会には、試験場関係者33名、委託関

係者24名ほか、計63名の参集を得て、除草剤3薬剤(26点)、生育調節剤10薬剤(41点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成18年度 リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 <試験中など (数)>	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	判定内容 アンダーラインは拡大部分
1. NC-622液 グリホサートカリウム塩 48% [日産化学工業]	リンゴ	適用性 継続	県立広島大学 (ふじ) 岩手農研(ジ'オ'グ'ー ルド、王林) 秋田果試 (ふじ、やたか等) (3)	[一年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL<25, 100> 500mL<25> ・茎葉処理 ・展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 250mL<50>	実 継	実) [リンゴ：雑草全般] ・一年生雑草対象； 春～夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) 茎葉処理 200～500mL<25～100L>/10a (25～50Lは専用ノズル使用) ・多年生雑草対象； 春～夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) 茎葉処理 500～1000mL<25～100L>/10a (25～50Lは専用ノズル使用) ・スギナ対象； 春～夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) 茎葉処理 1500～2000mL<25～100L>/10a (25～50Lは専用ノズル使用)
	リンゴ	適用性 継続	県立広島大学 (ふじ) 岩手農研(ジ'オ'グ'ー ルド、王林) 秋田果試 (ふじ、やたか等) (3)	[多年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・500mL<25, 100> 1000mL<25> ・茎葉処理 ・展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 500mL<50>		
	リンゴ	適用性 継続	県立広島大学 (ふじ)<翌年> 岩手農研(ジ'オ'グ'ー ルド)<翌年> 宮城園研 (千秋)<翌年> 群馬中山間(ふじ、 新世界)<翌年> (4) 岩手農研(ジ'オ'グ'ー ルド)(H17翌春)	[スギナ] ・スギナ生育期(草丈20～25cm) ・1500mL<25, 50, 100> 2000mL<25> ・茎葉処理 ・展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 2000mL<50>		継) スギナに対する翌年の効果について、年次変動の確認

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 <試験中など (数)	試 験 設 計 [対象雑草, ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量 L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アングラーは拡大部分
NC-622液	リンゴ	薬害 継続	宮城園研 (千秋、ふじ) 富山農技果試 (陽光) (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 (2回処理) 4000mL→4000mL<50> 土壌処理 展着剤不要 ・ 春期または夏期 (1回処理) 10000mL<50> 土壌処理 展着剤不要 ・ 春期または夏期 (1回処理) 25倍 樹幹処理 展着剤不要		
2. SYJ-171液 ハ・ラコートシクロリト 12.4% [シンジェンタ ジャパン]	リンゴ	適用性 継続	青森り試県南 (ふじ、紅玉) 岩手農研 (きおう、つがる) 宮城園研 (ふじ) 秋田果試 (ふじ、やたか) 福島植防 (つがる) (5)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 500mL<100, 150> 1000mL<100> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) アリゲ ロックス液 800mL<100>	実 効	実) [リンゴ：雑草全般] ・ 一年生雑草対象； 春～夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) 茎葉処理 500～1000mL<100～150L>/10a ・ 多年生雑草、スギナ対象； 春～夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) 茎葉処理 1000～2000mL<100～150L>/10a
	リンゴ	適用性 継続	青森り試県南 (ふじ、紅玉) 岩手農研 (さんざ、つがる) 宮城園研 (ふじ) 秋田果試 (ふじ、やたか) 福島植防 (つがる) (5)	[多年生雑草、スギナ] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 1000mL<100, 150> 2000mL<100> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) アリゲ ロックス液 1500mL<100>		継) ・ スギナに対する効果について、年次 変動の確認 ・ 薬害試験の継続
	リンゴ	薬害 継続	岩手農研 (ふじ) 富山農技果試 (こうたろう) (2)	[薬害試験] ・ 春期→初夏→夏～初秋 (3回処理) 4000mL→4000mL→4000mL <100> 土壌処理 展着剤不要 ・ 春期または夏期 (1回処理) 10000mL<100> 土壌処理 展着剤不要 ・ 春期または夏期 (1回処理) 50倍 樹幹処理 展着剤不要		
3. ZK-122液 グリホサートカリウム塩 43% [シンジェンタ ジャパン]	リンゴ	適用性 継続	北海道中央農試 (つがる他) (1)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 500mL<25, 50> 1000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラント アップ ハイドロ液 500mL<50>	実 効	実) [リンゴ：雑草全般] ・ 一年生雑草対象； 春～夏期 雑草生育期 (草丈 30cm 以下) 茎葉処理 250～500mL/10a <25～50L/10a (専用ノズル使用)> ・ 多年生雑草対象； 春～夏期

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 < >試験中など (数)	試 験 設 計 [対象雑草:ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アングラインは拡大部分
[委託者] ZK-122液	リンゴ	適用性 継続 (H17)	岩手農研(きおう) (翌春) (1)	[スギナ] ・ スギナ生育期(草丈25~30cm) ・ 1500mL<25, 50> ・ 2000mL<50> ・ 茎葉処理 対) ランドアップハイロード液 2000mL<50>		雑草生育期(草丈 30cm 以下) 茎葉処理 500~1000mL/10a <25~50L/10a (専用ノズル使用)> ・ スギナ対象; 春~夏期 雑草生育期(草丈 30cm 以下) 茎葉処理 1500~2000mL/10a <25~50L/10a (専用ノズル使用)>

B. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草:ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アングラインは拡大部分
1. AF-2くん蒸成型 1-メチルシロップ Dヘン 24 μg/cm (12 μg/cm) [アグリフレッシュ インク]	リンゴ (シナゴ -ルト)	適用性 継続	<長野果試> (1)	[貯蔵性向上] ・ 収穫当日(24時間以内) 密閉容器内処理→冷蔵保存 1cm/箱容積10L(1000ppb) ・ 製剤から発生する気体に密閉 条件で12~24時間暴露 処理方法) 果実および所定量の製剤を入 れたコンテナまたは出荷箱を密閉容 器に入れる→12~24時間静置(暴 露処理)→開封する→コンテナまたは 出荷箱に入れたまま冷蔵庫に保 存	継	継) 効果、葉害の確認
	リンゴ (つが る、ジ ョ ナ ゴ - ルト)	適用性 継続	青森りんご試 (ジョナゴ-ルト) 岩手農研 (ジョナゴ-ルト) 長野果試(つがる) (3)	[貯蔵性向上] ・ 収穫当日(24時間以内) 密閉容器内処理→室温保存 ・ 1cm/箱容積10L(1000ppb) ・ 製剤から発生する気体に密閉 条件で12~24時間暴露 処理方法) 果実および所定量の製剤を入 れたコンテナまたは出荷箱を密閉容 器に入れる→12~24時間静置(暴 露処理)→開封する→コンテナまたは 出荷箱に入れたまま室温で保存		
	リンゴ (つが る)	適用性 継続	秋田果試(つがる) 岐阜中山間 (つがる) (2)	[貯蔵性向上] 出荷箱内処理 ・ 収穫当日(24時間以内) 出荷箱内処理→室温保存 ・ 1cm/箱容積10L(1000ppb) ・ 製剤から発生する気体に密閉 条件で暴露 処理方法) 果実および所定量の製剤を出 荷箱に入れる→テープで箱を閉じ る→室温で保存する		

B. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL/水量 L / 10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アタ-ラインは拡大部分
2. AKD-8086水和 キナリフェネート 12.5%, フェントロキサ 25% [ア' カネショ]	リンゴ (ジ' ョナ コ' - ル ド)	適用性 継続	青森りんご試 (ジ' ョナ' - ルド) 岩手農研 (ジ' ョナ' - ルド) 秋田果試 (ジ' ョナ' - ルド) (3)	[摘葉] ・ 収穫開始予定40~50日前 ・ 500, 750, 1000倍 ・ 立木全面散布 または枝別散布 ・ 展着剤を加用する (ブ' ラホ-1000倍)	実 実)	[リンゴ(ジ' ョナ' - ルド) : 摘葉] ・ 収穫 40~50 日前 ・ 500~1000 倍 ・ 立木全面散布
3. AKD-8152水溶 1-ナフタレン酢酸ナトリウム 4.4% [ア' カネショ]	リンゴ (つ が る)	適用性 継続	北海道中央農試 (つがる) 青森りんご試 (つがる) 山形農研農生技(つ がる) (3)	[収穫前落果防止] (1回処理) ・ 収穫開始予定21~7日前 1000倍 (北海道は1000, 2000倍) ・ 立木全面散布または枝別散布 (反復処理; 2回) ・ 1回目: 収穫開始予定21~14日 前→2回目: 1回目処理7~10日 後 2000倍→2000倍 ・ 立木全面散布 または枝別散布 (比) ストッ' - ル	実 実)	[リンゴ: 収穫前落果防止] 1 回処理) ・ 収穫開始予定日の 21~7 日前 ・ 1000~2000 倍 1 回散布 <300~600L/10a> ・ 立木全面散布 反復処理) ・ 収穫開始予定日の 21~14 日前、 及びその 7~10 日後 ・ 2000 倍 2 回散布 <300~600L/10a> ・ 立木全面散布 参考: 効果が確認された品種)
	リンゴ (き お う)	適用性 継続	岩手農研(きおう) (1)	[収穫前落果防止] (1回処理) ・ 収穫開始予定21~7日前 1000倍 ・ 立木全面散布または枝別散布 (反復処理; 2回) ・ 1回目: 収穫開始予定21~14日 前→2回目: 1回目処理7~10日 後 2000倍→2000倍 ・ 立木全面散布 または枝別散布 (比) ストッ' - ル		きおう、つがる、王林、紅玉、陽光
4. CS-11田水溶 イソキサ 95% [白石加' シ]	リンゴ	適用性 継続	青森りんご試 (王林、ふじ) 岩手農研(ジ' ョナ' - ル ド、ふじ) 秋田果試(ふじ) 山形農研農生技 (ふじ) 長野果試 (つがる、ふじ) (5)	[摘花] (反復処理; 2回) ・ 1回目: 頂芽中心花満開2~3日 後→2回目: 1回目散布2~3日後 ・ 200倍→200倍, 250倍→250倍, 300倍→300倍 ・ 枝別散布 対) 石灰硫黄合剤 100倍, 2回散布	実 実)	[リンゴ: 摘花] ・ 頂芽中心花満開 2~3 日後及びそ の 2~3 日後 ・ 200~300 倍 2 回散布 ・ 立木全面散布 注) 高温条件や散布後葉液が乾きに くい条件では、葉縁部や花弁の褐 変、果面のさびなどが発生すること がある 参考: 効果が確認された品種) さんざ、つがる、ふじ、ジ' ョナ' - ルド、 王林
5. CS-17田水溶 水溶性カルシウム 95% [白石加' シ]	リンゴ	適用性 継続	岩手大学 (ジ' ョナ' - ルド) 岩手農研 (ジ' ョナ' - ルド) 秋田果試(王林) 福島果試(ニ' ュ-ジ' ョナ ' - ルド、王林) (4)	[ビ' タービ' ャット軽減、油あがり予防] ・ 落花10日後から5回散布 (7~10日間隔) ・ 500倍 ・ 枝別散布	継	

B. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草:ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アングライは拡大部分
6. CX-10液 シナミド 10% [日本カーバイド工業]	リンゴ	適用性 継続	〈県立広島大学〉 〈富山農技果試〉 〈長野果試〉 (3)	[休眠打破による発芽促進] ・ 休眠期 (12~2月) ・ 10, 15, 20倍 ・ 散布	継	効果、葉害の確認
	リンゴ	適用性 新規 (H17)	県立広島大学 (ふじ) 富山農技果試 (秋映) 長野果試 (シナゴールド) (3)	[休眠打破による発芽促進] ・ 休眠期 ・ 10, 15, 20倍 ・ 散布		
7. DNK-01液 シナミド 13% [電気化学工業]	リンゴ	適用性 新規	〈長野果試〉 (1)	[休眠打破による発芽促進] ・ 休眠期 ・ 15, 30倍 ・ 散布量300~400L/10a ・ 立木全面散布	保 留	
8. MAE30β水和 リン酸カルシウム 77% リンチン 23% [丸尾カルシウム]	リンゴ	適用性 継続	青森りんご試 (ふじ) 岩手農研 (シナゴールド) 宮城園研(つがる) 秋田果試(王林) 長野果試(つがる、シ ナスイト) (2) (6)	[摘花] (反復処理;2回) ・ 1回目:頂芽中心花満開時(人工 授粉)翌日→2回目:1回目散布2 ~3日後 ・ 100倍→100倍, 150倍→150倍 ・ 立木全面散布 または枝別散布 ・ 展着剤不要 対) 石灰硫黄合剤 100倍	実 ・ 継	[リンゴ(ふじ):摘花] ・ 頂芽中心花満開時及びその 2~3日後 ・ 100~150倍 2回散布 ・ 立木全面散布 継) 品種と効果の確認
9. PDI液 プロトロジキシン 5% [日本セオン、明治製 菓]	リンゴ (つがる)	適用性 継続	県立広島大学 (つがる) 長野果試(つがる) (2)	[着色促進] ・ ①収穫予定30日前 ②収穫予定25日前 ③収穫予定20日前 ・ 500倍 ・ 立木全面散布 または枝別散布 ・ 展着剤を加用する (アロー-FBI 500倍)	実	実) [リンゴ(つがる):果実の着色 促進] ・ 収穫予定 30~20日前 ・ 500倍 ・ 立木全面散布
	リンゴ (シナゴ ールド)	適用性 継続	県立広島大学 (シナゴールド) 栃木農試 (シナゴールド) (2)	[着色促進] ・ ①収穫予定25~30日前 ②収穫予定20日前 ・ 500倍 ・ 立木全面散布 または枝別散布	実	実) [リンゴ(シナゴールド):果実の 着色促進] ・ 収穫予定 30~20日前 ・ 500倍 ・ 立木全面散布
10. Y-2液 W-Ca 8% W-Mg 0.2% Mn, B, Zn, Fe, Cu, Moを 微量に含む [吉澤石灰工業]	リンゴ	適用性 継続	岩手農研(さんさ) 秋田果試(さんさ) (2)	[品質向上、生理障害軽減] ・ 落花後 5回以上(1週間間隔) ・ 300倍 ・ 立木全面散布 または枝別散布 ・ 展着剤不要	継	効果、葉害の確認